



第11回やまぐち高校生県議会に 参加してきました！

山口・防府地域版

R7.11.17 開催



高校生県議会って？

次代を担う県内高校生に県議会の役割や県行政への理解と関心を高めてもらうため、平成27年度から実施されている模擬議会

【山口・防府地域の高校生議員の皆さん】
(山口高等学校)

海原実菜美さん 飯田悠禾さん
田中久貴君

(山口松風館高等学校)

中川ひなたさん 西米秀利君
原谷咲耶さん

(西京高等学校)

今川くるみさん 杉山ももかさん

議長開会宣言



高校生議員の自己紹介



高校生議員からの質問及び執行部答弁

山口県においては、教育振興基本計画において児童生徒の多様なニーズに対応した教育を推進することが明記されており、県立高校再編においても通学実態や地域バランス、生徒のニーズを踏まえた学校の再編等が実施されるものと承知しています。

「多様な学び」や「柔軟な教育システム」へのニーズの高まりに対する県の施策について、お考えをお教えください。



県教委では、県立高校将来構想に基づき、議員お示しの山口松風館高校や、学科の枠を越えた教育活動を展開する厚狭明進高校の設置、大学での高度な学習に繋がる高い学力を育成する文理探究科の設置など、選択幅の広い教育の推進や活力ある教育活動の展開ができるよう、高校教育の充実に努めてきました。

今後は、現在、策定を進めている県立高校再編整備計画の後期実施計画に基づき、岩国商業高校東分校を、午前部と午後部を併せもつ、定時制の新高校として独立させることとしており、山口松風館高校や下関双葉高校と同様に、多様な生活スタイルや学習ニーズに一層対応した学校づくりを進めてまいります。

また、進学や、県内企業への就職など多様な進路選択に、より柔軟に対応できるよう、従来の普通科の一部を未来デザイン科に改め、県内大学や地元企業と連携・協働した、地域・社会の課題解決に関する学習などの充実を図ることとしています。

さらに、再編統合により、先進的な技術や、高度な専門性を身に付けることができる工業科を有する高校を設置するとともに、学科改編等により、社会全体のDX化などに対応した学科や、教員をめざす生徒のニーズに対応した教職コースを設置するなど、特色ある教育活動を推進してまいります。

県教委といたしましては、引き続き、柔軟で質の高い学びの実現や、生徒にとって魅力ある学校づくりに取り組むことにより、高校生の皆さんに、それぞれの目標を実現できるようしっかりと支援してまいります。

西米議員（山口松風館高）と田中議員（山口高）が、
山口・防府地域を代表して質問をしました！

山口県として主に観光PRという面でSNSを運用する際、どのような方針で運用していく予定でしょうか。また、X、Instagramにて、若者層には郷土料理やスイーツなど食に関するタグを、中年層や高年齢者層には海や伝統工芸品など観光についてのタグをつけるなど、世代別にターゲットを絞った具体的なタグ付けを行うことを提案しますがどうでしょうか。



質問をする
田中議員

豊かな自然や文化、多彩なグルメなどの魅力的な観光資源や旬の観光情報を、県内外のPRイベントやパンフレット、旅行雑誌など様々な方法で積極的に発信しています。

このため、観光PRにおけるSNSの運用に当たっては、山口県観光連盟との連携により、観光公式アカウントにおいて、InstagramやXなどそれぞれの特性を活かした効果的な発信を行うこととしています。

具体的には、画像が重要なInstagramでは、インパクトのある写真や動画を中心に投稿し、リアルタイム性が高いXでは、本県観光の今の魅力が分かる最新情報を投稿するとともに、投稿へのコメントに対し積極的に返信することとしています。

次に、議員お示しのターゲットを絞ったタグ付けによるSNSの発信については、本県観光に関心がある方に、求める情報をしっかりと届けられるよう、検索されやすいキーワードでタグを付けるとともに、居住地や年代等の属性に合わせたターゲティング広告を展開するなど、プロモーションの効果を一層高める取組を進めることとしています。

今後とも、本県の認知度向上と誘客拡大に向け、SNSの特性を活かしながら、ターゲットを絞った効果的な情報発信積極的に取り組んでまいります。

答弁する
村岡知事

第11回やまぐち高校生県議会で可決された意見書

「高校生の通学にかかる費用の軽減を求める意見書」

教育の機会均等を実現するため、山口県内すべての地域で、地域の実態に応じた通学支援を導入することを求める意見書を高校生議員全員の賛成で可決しました。

(代表提案者:周防大島高等学校 木村 杏奈さん)

提案理由を説明
する木村議員



全員で採決

決意表明

高校生議員を代表して、「ここでの学びと経験を胸に、これからも地域や社会の課題に向き合い行動し続ける。」「希望と責任を持って前に進み続ける」と決意表明しました。

決意表明する
吉野議員

(決意表明者:宇部西高等学校 吉野 煌基君)

記念撮影

